



こころの中を見つめよう
博愛を広げるために

国際ロータリー会長
カルヤン・バネルジー

Rotary International

週報

— さあ、今こそ我等の出番だ —

2011～2012 年度 会長 濱仲 幸弘

Vol46 No.12 平成 23 年 10 月 4 日

Vol46 No.13 平成 23 年 10 月 8 日



国際ロータリー第 2750 地区多摩中グループ
東京国分寺ロータリークラブ

第2200回 例会 報告 — 10 月 4 日 —

本日の司会

照木 SAA 委員長



国家斉唱

『君が代』

○ソングリーダー：小椋会員



ロータリーソング

『奉仕の理想』

四つのテストの唱和

お客様紹介

濱仲 会長

○谷口 陽子 様（鉄道総合技術研究所）

○岩田 敏雄 様（東京小平 RC）

会長の時間

濱仲 会長

いよいよ10月となり、クールビズは先月で終了となりました。長らくネクタイをしなくて良い生活をしていると、気楽だった反面、だらけて見えたわけですが、これからは気持ちも新たに、気を引き締めていきたいと思

います。開会の点鐘で言った通り、本日は第2,200回の記念すべき例会となりました。但し、国分寺RCの場合、周年は気にしませんが、例会の回数に関しては祝った記憶がありませんし、気にしないようですね。それでも、2,200回ということは国分寺RC45年の歴史を感じさせる記録の一つです。さて、先程RYLAセミナーに参加された鉄道総研の谷口陽子さんを紹介しましたが、後ほどセミナーの報告をしていただきたいと思います。こういった若者向けのセミナーは、参加した者しか理解できないものです。谷口さんが感じたまま、思ったままを語っていただきたいと思います。



本日の理事会で、清水玉江会員の退会が承認されました。清水会員は皆さんご存じの通りの方でして、大変ユニークかつ積極的に活動される方でしたので、退会されるということは国分寺RCにとって大変な痛手となります。しかし、ご本人の固い意志と、代わりに娘を入れるからという交換条件を出されてきましたので、承認してしまたわけです。今月いっぱい皆さんと活動を共にしますので、最後まで十分にRCを楽しんでいただければと思います。本日の例会は盛りだくさんの内容となっております。今週末は、平兵衛まつりも控えています。気持ちよい季節の中、元気に活動していきましょう。

幹事報告

高橋 幹事

【行事予定】

10月8日(土) 平兵衛まつり第2201回

例会扱いですので出席をお願いします。

10月11日(火)振替休会

10月18日(火)例会：卓話

「震災後の経済」野村證券 岩井信之様

10月24日(月)武蔵国分寺RC合同例会 ガバナー公式訪問

10月25日(火)振替休会

【各委員会活動予定】

10月4日(火)パスト会長会

10月18日(火)第2回炉辺会合

【報告事項】

・12月7日(月)多摩中グループ歴代会長会

・赤い羽根共同募金より、赤い羽根が届いております。



委員会報告

出席委員会

手塚出席委員

会員数：42名 免除：5名

メーキャップ済み：1名

欠席：3名 出席率：91.0%

<前々回の修正> メーキャップ 2名

欠席 2名 出席率 89.5% → 94.7%



ニコニコボックス

山内親睦副委員長

岩田敏雄様(東京小平RC):2200回例会おめでとうございます。3000回を目標にメーキャップに励みます。濱仲会長・高橋幹事:鉄道総合技術研究所谷口陽子様の来訪を歓迎します。RYLAセミナー報告よろしくお願いします。内田会員:①9月中旬に開催された第8回地区RYLAセミナーに鉄道総研の谷口を推薦頂き、有難うございました。②今週末の平兵衛祭に多数の方のご来場をお願いいたします。盛会となるよう祈念してニコニコいたします。高橋会員:先日、人間ドックを受診して昨日結果報告書がきました。無事各項目をクリアしたのでニコニコします。



10月の記念ニコニコ



岡田会員・小向会員・関口会員・倉島会員・新海会員・中島会員

ORYLAセミナー実施報告

内田新世代委員長

さる9月17日～19日の3日間、府中市生涯学習センターにおいて、当地区の第8回RYLAセミナーが開催され、25クラブから推薦された35名が参加し、盛会のうちに終了しました。当クラブからは鉄道総研の谷口陽子氏が参加し、貴重な経験を積ませていただきました。RYLAは次世代を担う若者にリーダーシップやコミュニケーションの重要性を認識させる有用なセミナーです。次年度も関係企業や縁故の学生の方々のご推薦をいただくようお願いします。



例会発表メモ

○事前登録:36名(26クラブ)※1名体調不良で不参加

学生 22名 男性 21名 ローターアクト等 12名

社会人 14名 女性 15名

○1日目(午後)

開会挨拶:ガバナーエレクト 佐久間崇源氏

①3日間を楽しむこと

②人脈作りに活用せよ

③スポンサークラブとの繋がりを密に持て

基調講演

(1)青木修三氏(モルガンスタンレーMUFJ証券顧問)

「新たな持続可能な社会の構築を

—3. 11後の日本の進路を考える」

(2)アリソン・クウェセル氏(RI平和フェロー、報道写真家)

「統計が物語になる時—彼らの目を見つめて」

○2日目(午後)

分科会報告(6名ずつ、6グループ)75分

※テーマ「25年後の社会を見つめて」リーダーシップのあり方

セミナー参加者スピーチ(2分/人)90分

Awards授与式 :プレゼンター 市川バスターガバナー

謝辞:八幡恵介 地区RYLA委員長

懇親会

ORYLAセミナー報告

谷口陽子様(鉄道総研)

「主体性・先見性・感謝の気持ちを

表現できるリーダーに」

私は、主体性・先見性・感謝の気持ちを表現することのできるリーダーを目指したいと思います。RYLAセミナーを受講して、「リーダーシップ」に「正解」は存在せず、人の数だけ「リーダーシップ」の形が



存在し、それは自分自身の経験の中で形成していくものであることを学びました。これまで私は「リーダーシップ」を非常に限定的な能力として捉えていたと思います。問題を見つける能力、そして解決に導くプロセスを実行できる人間のみが「リーダーシップ」を有し、そのような能力を表現できない人間は、「リーダーシップ」に乏しいのだと短絡的に考えていました。しかし、今回のRYLAセミナーを受講して、限定的・短絡的に捉えていた「リーダーシップ」について、周囲の人々との議論を通じて、自分自身の外側に存在していた様々なエッセンスを、取り込み、考える機会となりました。たくさんのエッセンスが自分自身の「リーダーシップ」を考える上で参考になったのですが、現在の私が将来目指すべきリーダーになるにあたり、以下の3点の要素をあげたいと思います。①主体性 これまで、私は遭遇した状況の中で、問題を発見・解決することをリーダーシップにとらえ、リーダーシップを表現する場は受動的な状況であると考えていました。しかし、それは「準備されたリーダーシップ」であり、「自分はどうしたいか」を考え、状況を自分で作り上げる主体性を表現することができるリーダーになりたいと思います。②先見性 その場の状況を見極め、適切な判断を下すことはリーダーとして間違いなく求められる能力であると思いますが、もう一歩踏み込むと、次に起こりうる

状況、更にずっと先に生じうることを予測し、気が付いたときから未来に向けて何らかの行動を起こすことのできるリーダーを目指したいと思います。③感謝の気持ち リーダーとして何か目標を達成できたとき、そこに自分一人で成し遂げたという驕りの気持ちが起こることと思います。しかし、それまでの道のりに多くの人の支えがあったことを、いつも思い返して感謝の意持ちを表現することのできるリーダーでありたいと思います。以上にあげたエッセンスは、これまでの私の「リーダーシップ」の中には存在しなかった要素であり、すべてRYLAセミナーを受講し、仲間と議論の中、抽出された結晶の断片です。また、RYLAセミナーはひとつのきっかけであり、これから積極的に自分の外側にある「エッセンス」＝「気づき」を吸収するよう、経験を積みたいと思います。今回このような「気づき」の機会を得ることができ、私は随分幸運だと思います。この場でもう一度、国分寺RCの皆様、ロータリアンの皆様、そしてともに時間を過ごすことのできたRYLA委員会、受講生の皆様に厚く御礼申し上げます。

米山奨学委員会

近藤委員長

この委員会は私と清水玉江さんとの2人です。私は、委員会とは、こういうものですよと云うお話を申し上げて、行動力のある清水さんが集金して下さいと云う役割分担を決めていました。米山奨学会へ



の寄付金には、普通寄付金と特別寄付金と二通りあります。普通寄付金につきましては、会費の中から、クラブの方でまとめて収めています。その他に、特別寄付金がありますが、これは前例としては、会長とか幹事さんとか、何かいいことがあった方とか、記念の方とかいろんな方が、特別に寄付するものです。因みに、20数年前、このころ会長とか幹事は、30数万円寄附させて頂きました。円の値打ちが安かったからでしたが、今はそんなに高くないと思います。志のある方は、是非とも、この10月は、米山記念奨学会の記念の月間ありますから、これは、ロータリーが行っている大切でしかも価値ある、意義のある米山奨学委員会の基金でございます。これによって、アジア各国から、日本に沢山留学生を招いて相当高額な奨学金

をお渡ししている訳でございますので、現在、中国、インドをはじめ、アジアの諸外国が台頭している時でございますので、我々日本も負けずに、この道を通して、ロータリーのひとつの大きな事業でもあります米山記念奨学金を、是非とも、この月間を機会に大勢の会員の皆様から、特別寄付金の方を宜しくお願いを致したいと思います。以上米山奨学委員会からの報告とお願いです。どうぞ、宜しくお願いします。

○平 兵 衛 まつりについて

鉄道総研 内田雅夫専務理事

平兵衛まつりのこれまでの成り立ち、あるいは、今年の実施内容について、ご紹介させていただきます。

平兵衛とは何ぞやということですが、鉄道総研が立地している場所は、昭和41年に町名改正があり、平兵衛新田という地名から光町という名前になりました。これは、新幹線の「ひかり号」の光をとって命名して頂いたものであります。この由緒ある平兵衛の名前をとってまつりを開催しております。詳しくは、配付しました資料をご覧になって下さい。

○平兵衛まつりでの当クラブの取り組みについて

渡辺 社会奉仕委員長

今年は例会扱いですので、出席者の確認をさせていただきます。午前の部：14名、午後の部：9名、一日取り組まれる方：6名、その他会長・幹事で合計31名の出席予定です。



食事・飲み物は、現地調達を主として用意します。今年の催し物は、ロータリークイズを中心に宣伝しながら、参加された方には、景品としてクッキーを差し上げます。ヨーヨーすくい300個、景品の方は200個、その他、多摩信さん、野村證券さんから頂く景品等も用意しております。当日は準備する作業が沢山ありますので、午前の部の方は、9時からお手伝いの方を宜しくお願いします。

第2201回 移動例会報告

— 10月8日 —

平 兵 衛 ま つ り

於：鉄道総合研究所





← 午前の部

午後の部 →



手分けをして
ヨーヨーすくい
の準備



ヨーヨーすくい



国際ロータリー 第2750地区 多摩中グループ 東京国分寺ロータリークラブ

会 長 濱 仲 幸 弘 幹 事 高 橋 正 典
会報委員長 小 向 將 介 副委員長 山 内 千 枝

事務所・例会場 東京都国分寺市南町 3-20-3 国分寺ターミナルビル 8 階
Tel.042-322-6480

編 集・印 刷 (株)スプリングフィールド 国分寺市本町 3-8-12 Tel.042-320-5601
URL: <http://www.tokyokokubunjirc.org/>